

簡測王

DS8706、DS-8710は、岩通計測の商標です。

品番	接続方法	価格	動作環境
W32-8706-RS	RS-232C (または、USB)	55,000 円 (消費税は含まれておりません。)	Win98SE/Me Win2000/XP Excel2000 Excel2002/2003
使用できる機種 DS-8706, DS-8710 (但し、ROM Ver.2.05以降)			



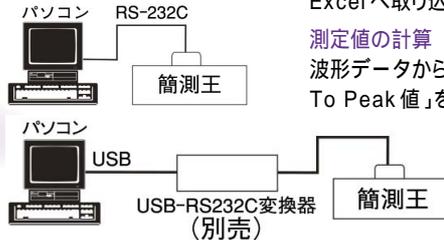
機能

波形データのExcelシートへの取込

指定されたチャンネルの波形データを数値としてExcelのシートへ取り込みます。また、シート上へ同時に作図も行います。Excelへ取り込むとき、入力された係数A、Bにより他の物理単位へ変換が可能です。

測定値の計算

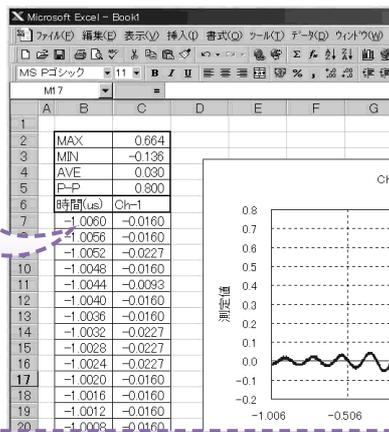
波形データからExcel関数を使用して「MAX値」「MIN値」「AVERAGE値」「Peak To Peak値」を計算します。



注1) RS-232Cケーブル(1.5m)が1本付属します。
注2) 「RS232C-USB変換器」は付属しませんのでユーザー側で市販の変換器をご購入ください。(裏ページ参照ください)

概要

「波形取込」ボタンをクリックすると、波形データを電圧値としてExcelシートに取込みます。「係数A」「係数B」に任意の値を入力すれば電圧値を他の物理単位に変換して取込むことも可能です。



本プログラムはExcel上のアドインとして動作します。Excel上から本アドインを起動すると、Excelシート上に、このウィンドウが現われます。「波形取込」ボタンで波形データの取込を開始します。

Excelシートに取込んだデータは、キーボードから入力したデータと同じように、Excelの機能を利用して、作図・編集・計算等を自由に行うことができます。本アドインは取込んだ波形データを自動的に作図しますが、作図形式が気に入らなければExcelのグラフウィザードを使用して自由に作図を変更してください。



操作説明

本アドインをセットアップガイドにもとずき、起動します。
事前に、パソコンと測定器をRS-232Cクロスケーブルで接続しておいて下さい。
次に、「通信条件」を選択し、測定器側のRS-232Cの設定条件に合わせて下さい。

Excelシート上のカーソルを左右 / 上下に移動しデータ取込開始位置を決定します。
「取込開始」ボタンをクリックするとカーソル位置から下方へデータを取込みます。

波形を取込むチャンネルにチェックを付けます。
同時に複数のチャンネルにチェックを付けることも可能です。

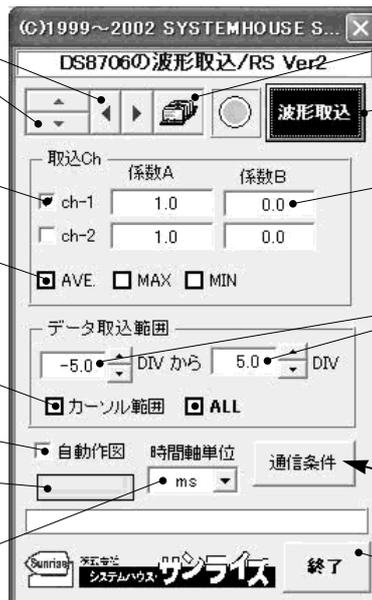
波形データからExcel関数を使用して「MAX値」「MIN値」「平均値」「Peak To Peak値」を計算します。
「Peak To Peak値」は「MAX値」と「MIN値」にチェックを付けたときだけ計算可能です。

時間軸カーソルではさまれた範囲のデータを取込みます。
1DIV当たり500ポイントのデータとなります。

波形取込後、自動作図の有無を指定します。

波形取込を開始すると、測定器の内部ROMのバージョンが表示されます。
2.05以降のバージョンでご使用下さい。
ROMのバージョンが古い場合は、メーカーにご相談ください。

Excelシートへ入力する時間軸の単位を指定します。



現在表示されているシートを切替えます。

波形データの取込を開始します。

各チャンネルの電圧値を他の物理単位へ変換するための係数を入力します。通常は「A=1」「B=0」です。Excelシートへは、下記の演算結果が入力されます。
入力値 = (波形電圧値 - B) * A

波形を取込む範囲を指定します。
中央位置が「0DIV」で、左端が「-5DIV」です。

測定器内部の全波形データを取り込みます。
ロールモードの時、16384ポイント
ロールモードでない時、8192ポイントです。

RS-232Cでの通信条件を設定します。
詳細は次ページを参照下さい。

アドインを終了します。

注1) 波形の取込速度は、Pentium400MHzのパソコンを使用した場合、下記の通りです。
・1チャンネル8Kデータの時、データ取込 = 3秒 Excelシートへの入力 = 10秒
(ただし、ボーレートは、38.4KBPSとします。)

通信条件の設定

測定側で設定した条件と全て同じ条件に設定してください。
同じ条件でない場合、正常な通信が行われません。

RS232C通信ポートの設定。

「USB-RS232C変換器」を使用する場合は、変換器をインストールした時に割り当てられるポート番号をここで設定します。

ボーレートの設定。
ボーレートの設定。
データビットの設定。
「8」を推奨します。
ストップビットの設定。
常に「1」を選択します。
パリティの設定。
常に「Non」を選択します。

それぞれチェックを付けるか、付けないかは、使用するRS232Cケーブルによって異なりますが、取りあえず両方にチェックを付けておきます。
パソコンと測定器を接続し、「取込開始」でCDまたはDSRのチェックでエラー表示されるようでしたら、エラー表示される側のチェックを外します。
両方のチェックを外しても波形データが正常に受信されるようでしたら、両方のチェックを外した状態で使用しても問題はありません。

USB-RS232C 変換器の使用について

注)USB を使用して電力計と接続するためには、「USB-RS232C 変換器」を別途購入いただく必要があります。

パソコンに「簡測王」と接続できるRS232Cポートの空きがない、または、ノートパソコンにRS232Cポートが装備されていない場合、パソコンのUSBポートをRS232Cに変換して、「簡測王」のRS232Cポートに接続します。

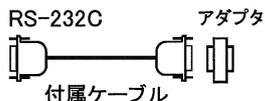
その場合、パソコンのOSは「Windows98」「WindowsMe」「Windows2000」「WindowsXp」に限られます。

「USB-RS232C変換器」は、ユーザ側で市販のものをご用意ください。本商品には含まれておりません。

当社では、下記の「USB-RS232C変換器」で動作確認をしております。

また、各変換器に付属するインストールガイドに従って変換器のドライバを適切にインストールしてください。正常にインストールした後、その時に割り当てられたポート番号を確認し、上記の「通信条件の設定」のRS232Cポートに、その番号を設定します。

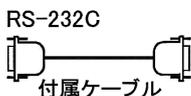
製造会社 (株)アイ・オー・データ
製品名 USBシリアル変換アダプタ
品番 USB-RSAQ2
定価 8,000円



USBシリアル変換アダプタ (1.0m)



製造会社 サンワサプライ(株)
製品名 USB-RS232Cコンバータ
品番 USB-CVRS9
定価 5,480円



USBシリアル変換アダプタ (1.0m)

